

平成 30 年 1 月 1 日

社会福祉法人 仁尾福社会  
理事長 組橋 啓輔

平成 30 年 年頭挨拶

明けましておめでとうございます。

ご利用者の皆様、ご家族の皆様、健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は関係者の皆様には当法人に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も引き続き、よろしく願い申し上げます。

地域における福祉施設のご要望は増加の一途を辿りつつあります。

そのような中、当法人におきまして、昨年秋に地域密着型特別養護老人ホームにお荘(ユニット型定員 20 名)と老人デイサービスセンター(定員 35 名)が完成いたしました。ともに木造で木の温もりを感じていただける施設になっております。

老人デイサービスセンターは 10 月 2 日に開所、足湯をはじめ、檜の風呂などを楽しんでいただくとともにお過ごしいただく所を 2 か所にいたしまして 1 日を快適に、お過ごしを頂けるようになっていきます。

又、地域密着型特別養護老人ホームにお荘は 12 月 1 日に開所。全室個室で個々のプライバシーに配慮しながら、自宅にいるような環境を醸し出してお過ごしいただける造りになっています。

今後とも地域福祉の拠点としての役割を果たし、にお荘において、最期を迎えていただけるよう看取り介護をより一層進めてまいります。

地域の要望をくみ取りながら、法人が目指す『あたりまえでごくふつうの生活を送れるよう支援します』の具現化を一層進めてまいります。

新しい職員の方々にも、にお荘にお越しいただきすべての施設がフル稼働になり、地域のご利用者やご家族の心の拠り所なる施設を目指してまいります。

皆様にとりまして、本年が幸多き年になりますことをご祈念申し上げます。